

第4回新武蔵野クリーンセンター（仮称）建設事業 工事などに関する説明会 議事要旨

日 時 11月3日（日）午後2時から

会 場 緑町コミュニティセンター

出席者 武蔵野市環境部クリーンセンター 木村参事、三浦係長、馬場主
査、神谷主任、平松主任

日建設計 高津

荏原環境プラント 塚本、佐藤 鹿島建設 小川、古森

参加人数 16名

質問 工事中の一般車両の規制についてはどう考えているか。土工事で多いときは1日150台、ごみ収集の車もある。かなり多くの車がやってくることになる。

回答 市役所周辺の道路に待機車両が停車していることが多く、交通対策課では注意喚起の看板の設置準備をすすめており、警察にも取り締まりを強化してもらっている。時期によっては、かなり多くの車がやってくるので、事故や渋滞が発生しないよう配慮していく。通学路の安全確保については、第四中学校や大野田小学校などにも説明に行き、調整を図る予定である。

質問 クラブハウス解体でアスベスト調査の話が出たが、既存工場棟のアスベストも問題になってくるのでは。慎重に対応してほしい。周辺住民への配慮を徹底してほしい。

回答 クラブハウスについては、以前施設課が行った調査でアスベストは検出されなかったが、念のため再度調査する。既存工場棟はアスベストだけでなく、ダイオキシン類や粉じんの問題もあり、慎重に解体を進める。別途解体工事を発注するため、計画を来年度から検討していく。

質問 市役所とクリーンセンターの行き来のため、クリーンセンター南側の車道を横断している人が多い。ますます車両が増えるので、危険ではないか。

回答 車両が増えるので、歩行者は南側からではなく西側から入るようにし、安全に留意していく。

質問 クリーンセンターの工事車両については表示をするなどし、その他の

車両と区別できるようにしたらどうか。敷地周辺には、別の工事の待機車両も多いので、周辺住民から見分けがつくようにしたらよい。

回答 検討する。工事車両については、午前8時から午後5時の出入りを遵守する。作業員がその前後1時間に通勤で入ってくることはある。午前7時から午後6時までは警備員を配置する。車両はすぐに敷地内に入れて、周辺道路に停車しないようにしていく。

質問 工事車両は緑町コミセンの前を通るのか。中央通りからであると出入りの際に右折になるが。

回答 緑町コミセンの前は通らない。中央通りからアプローチする。出入り口にはガードマンを配置する。

質問 野球場、駐車場などはなくなるが、代替えはないのか。駐輪場は仮設を設けるようだが、いつまで設置するのか。

回答 駐車場は現在20台分あるが、この規模を確保できないので、体育館の駐車場で対応してもらおうようお願いしている。仮設の駐輪場は29年3月末までを予定。その後の土地利用をどうするかは市で検討していく。もう1か所のテニスコートと野球場の間の仮設駐輪場は周囲にロープをはるだけの簡易的なものであるなので、お祭のときは閉鎖できる。

質問 テニスコートと野球場の間の駐輪場はもう少し南側の方がよいのではないか。

回答 スポーツ関連部署と協議し検討する。

質問 工事車両の出入りについては、無線で調整するとのことであるが、待機車両が路上に止められてしまっているのをよく見かける。待機場所は確保されているのか。

回答 車が来たらすぐに仮囲いの中に入れる形で対応していきたい。

質問 民間工事のミキサー車が緑町コミセンの前の道路で洗車していることがある。工事現場内で清掃まで終わらせてほしい。

回答 クリーンセンターの工事では、車両が道路上で待機したり、道路上で清掃をするようなことはしない。

質問 現施設の解体工事は、DBO方式の契約に含まれているのか。

回答 含まれていない。発注時、エコプラザ（仮称）の概要が確定しておらず、解体範囲が定まっていなかったことから別発注とすることにした。来年度以降解体、エコプラザ（仮称）整備の発注について検討をしていく。

質問 荏原環境プラント・鹿島建設との契約範囲は事務所棟と大階段までということか。

回答 その通りである。解体の業者が解体した後、荏原環境プラント・鹿島建設が事務所棟、大階段などを施工する。

質問 テラコッタルーバーの取り付けはアンカーボルトを使用しないでほしい。鉄骨の段階で補助金具をつける工法としてほしい。

回答 工場でプレカットし、金具も事前に取り付ける計画としている。

質問 不発弾が発見されたとき、どう対応するのか。

回答 日曜日の昼時に半径 500m 範囲の方に避難していただいて、自衛隊が処理することになる。

質問 工事中、ごみ処理への影響はないのか。

回答 現在の工場は稼働させたまま工事を行うため、ごみ処理への影響はない。通常通り運転を行う。